

(初任者)・高齢者) 特別指導記録簿

| | | | |
|---------------|------------------|-----------|---------|
| 営業所名 | 本社 | 運行管理者 | 金今 一也 印 |
| 実施年月日・時間 (必須) | 2026年1月12日から2月7日 | | 30 時間 |
| 実施場所 (必須) | 本社 | 指導講師 (必須) | 金今 一也 |

【初任運転者指導項目】 選任する前に全項目実施する。

座学 (①から⑥合計10時間以上) 実技指導 (20時間以上)

- ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)
- ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
- ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 (シートベルトの着用徹底等)
- ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導)
- ⑤ ASV車両の適切な運転方法
- ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正
- ⑦ 安全運転の実技 (当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導) ※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】 上記①から⑦のうち、④(制動装置の急操作方法に限る)、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

・ 座学

自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督実施マニュアル
概要編①と本編② を講習

講習日 2026年1月12日～16日 合計 10時間 ※1月18日から2月2日まで免許合宿

・ 実技指導

役員・運転者による同乗で運転指導
主たる配車・降車場所のルート (各テレビ局、空港、駅)
安全確認の方法

ドライブレコーダー映像、ヒヤリハット過去資料、ネットからの引用での運転技術指導

※実施した特別指導の内容

前職、オートボックス (運転経験はないが自動車の知識はあり)

講習日 2026年2月4.5.6日 合計 20時間

※ 1 使用したテキスト、資料、ドライブレコーダーの記録等を添付すること。ドライブレコーダーの記録は3年間保存
2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付
3 指導実施後、ドライブレコーダーの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

| 受講者名(必須) | 印 | 受講者氏名 | 印 | 受講者氏名 | 印 | 受講者氏名 | 印 |
|----------|---|-------|---|-------|---|-------|---|
| 森康平 |  | | | | | | |